

2020年度 第7回関私教協幹事校会議事録

1. 日時 2021年4月26日(月) 18:30~20:05

2. 形態 Zoom会議

3. 出席者

【幹事】山崎 準二(学習院大学・事務局長)、児玉 佳一(大東文化大学・事務局次長)、
松田 哲(流通経済大学・事務局次長)、齋藤 智志、渡辺 恵(杏林大学)、高瀬 幸恵、
石黒 康夫(桜美林大学)、荒木 裕貴(共立女子大学)、鈴木 隆弘(高千穂大学)、
戸川 点(拓殖大学)、下田 好行(東洋大学)、岡明 秀忠、鞍馬 裕美(明治学院大学)、
鈴木 芳明(跡見学園女子大学)、鈴木 樹、森 慎二(鎌倉女子大学)、
片岡 祥二、八島 裕幸(共栄大学)、佐々木 竜太(清和大学短期大学部)

【事務担当】荻田 理恵、小高 侑子(学習院大学)

【オブザーバー】眞田 克典、大島 真夫、常盤 朋子(東京理科大学)、山本 智子(国立音楽大学)、
齋藤 史夫(東京家政学院大学)、長嶺 宏作(帝京科学大学)、瀬川 大(日本女子体育大学)、
吉田 真理子、西村 志乃(洗足学園音楽大学)

・議事に先立ち、山崎事務局長より、第6回幹事校会議議事録(案)の説明が行われ、確認された。

4. 協議

[報告事項]

(1) 研究部の活動について

・第7部会:4月21日(水)に、「学校に入り込むニセ科学」をテーマに、オンラインで研究例会を開催した(教員15名、学生7名参加)。また、同日、新しい教職科目「情報通信技術を活用した教育に関する理論及び方法(仮称)」について、各大学での対応状況について情報交換を行った。

次回は6月30日(水)18:00から遠隔開催で「GIGAスクール構想について—一人1台端末の現状と今後の授業について」(仮、門倉松雄先生)を開催予定。

・第8部会:4月24日(土)に、「教職課程の自己点検・評価」をテーマに、オンラインで研究会を開催した。「教員養成の質保証に関する文部科学省の政策と現在の自己点検・評価の課題」について話題提供を受け、その後、質疑応答、意見交換を行った。

○地域部会の活動について

・千葉・茨城地域部会:1月に第2回研究会(14大学31名参加)の開催に続く第3回研究会を計画しているが、コロナの状況が悪化してきているため2021年度は8月上旬開催予定で準備中。

(2) 『会報』(87-88合併号、89号)の編集について

・森広報部長より、87-88合併号は完成し、すでに全会員校に配付したことが報告された。
・下田広報副部長より、89号の編集に入っていること、昨年12月の研究懇話会の記録は校正も終了していること、事務局等の活動記録については現在整理を行っていることなどが報告された。

〔審議事項〕

- (1) 2021年度 総会への準備について 活動報告及び決算、予算提案、総会当日の体制確認等
- ・山崎事務局長より、配付資料に基づいて以下の案件について、説明が行われ、検討の結果承認された。
 - ① 5月16日(日)の合同研究大会の最終案内(下記配付資料1)が確定したので、会員校に配信したこと。
 - ② 同日の関私教協総会について、議案書(案)(下記配付資料2)及び進行表(下記配付資料3)について
- (2) その他
- ・山崎事務局長より、5月16日(日)13:10より開催予定の2021年度関私教協第1回幹事校会について、新旧会長及び幹事の引継ぎとなるので新旧幹事がともに出席願いたいとの要請がなされ、その後当日の議題等進行についての説明が行われ、検討の結果承認された。
 - ・山崎事務局長から、今年7月の第1回研究懇話会について、新事務局校である東京理科大学との話し合いがもたれ、7月18日(日)にZoomにて開催すること、またそれにむけて研究部中心に企画等具体化を図っていただくことになったとの説明がなされ、検討の結果承認された。

【配付資料】

- 資料1: 2021年度定期総会・合同研究大会 式次第(案)
- 資料2: 2021年度定期総会議案書(案)
- 資料3: 2021年度定期総会進行台本原稿(案)

以 上